

公益社団法人天童青年会議所 2021年度 事業計画書

財務局

副理事長（財務局長兼務）：伊藤 光

<事業名>

1. 会計処理に関する事項の処理及び財務に関する指導
2. コンプライアンスに関する事項の適正な処理
3. 全員で取り組む会員拡大の実施
4. 関係各種諸団体との連携
5. 出向者への支援並びに各種大会への積極的な参加
6. SDGsの推進と活用
7. その他

<基本方針>

公益法人格に移行して10年という節目を迎える天童青年会議所は、これまでも公益法人としてまちの発展に寄与しながら明るい豊かな社会の実現に向けて様々な運動を展開して参りました。今後も、社会的信頼のある組織としてあり続けられるよう、公益性と透明性のある財政運営と組織運営を構築していくことが重要です。

まずは、厳格で適正な会計処理を行うために、収支予算書及び決算書に対して指導するとともに公益法人会計基準に則った財務管理を徹底します。そして、公益性を保つために、コンプライアンスチェックを徹底し、メンバーに対して法令遵守の意識向上を図ります。

メンバーが社会的責任を自覚し、適正な財務処理と法令を遵守した私たちが、地域からさらに信頼される天童青年会議所を確立します。

<事業概要>

1. 会計処理に関する事項の処理及び財務に関する指導
 - ・公益法人会計基準をもとにLOMの会計処理を行い、各委員会の財務会計の指導、助言を行う。
 - ・各員会の予算書及び決算書について、議案上程マニュアルに沿って審査と指導を行う。
 - ・各事業の会計処理は、財務局の証人又は指導のもと行う。
2. コンプライアンスに関する事項の適正な処理
 - ・各議案におけるコンプライアンスチェックシート作成を徹底する。
 - ・各種承諾書並びに契約書取り交わしの確認を徹底する。
 - ・財政審査会議の実施
3. 全員で取り組む会員拡大の実施

4. 関係各種諸団体との連携

5. 出向者への支援並びに各種大会への積極的な参加

6. SDGsの推進と活用

7. その他

<年間スケジュール>

別紙にて

<予算>

¥0-

<年間テーマ>

迅速・丁寧・的確

<副理事長（財務局長兼務）コメント>

一年間を通して私自身も勉強しながら、会計処理や法令遵守のチェックなどを行い、公益法人格として相応しい団体にすべくLOM全体をサポートして参ります。